

収穫・出荷に向けねぎ目揃会を開催

ねぎ部会

J Aねぎ部会(山谷初男部会長)は10月14日、秋冬ねぎの収穫と出荷を目前に控え、出荷規格等を確認する目揃会を開催しました。

生産者やJ A、市場関係者など約40名が参加し、はじめに山谷部会長が「これから秋冬ねぎの収穫のピークを迎える。消費者に選ばれる高品質な『白神ねぎ』を出荷し、目前に迫った販売額10億円を目指したい」と挨拶。また、各市場からの情勢報告や生育状況、病害虫防除について説明がされたほか、東京で行われたねぎ品質査定会で、『白神ねぎ』が高い評価を得て、市場での評判も上がってきていることなどが報告されました。



▲出荷規格の確認を行う生産者



▲サツマイモを収穫し喜ぶ園児たち

笑顔満開の収穫体験

青年部

収穫する楽しさ、食べ物を大切にする心を育ててもらおうと、J A青年部浅内支部は10月29日に『おもしろえで農業・イモ掘り大会』を能代市河戸川の圃場で開催しました。当日は青年部員3名と浅内保育所、第四保育所の園児22名が参加し元気にサツマイモ掘りに挑戦しました。

青年部員に掘り方を教わり収穫体験に挑戦。長靴・軍手姿の園児たちは、自分の顔よりも大きいサツマイモを掘り起こすと「こんなに大きいのがとれたよ!」、「こんなにいっぱいとれた!」など元気な声を響かせながら収穫の喜びを味わっていました。

第3回グラウンド・ゴルフ大会

J Aバンクあきた

J Aバンクあきたが主催する第3回グラウンド・ゴルフ大会が、10月16日に天王多目的健康広場で開催されました。

当J Aからは、7月に大潟村で行われたグラウンドゴルフ大会の上位10名が参加し、県内各地区の年金友の会会員総勢180名のもと、元気にグラウンドゴルフを楽しみました。当日は快晴でスポーツ日和となり、参加者は熱戦を繰り広げ長短さまざまなコースで次々とナイスショットを披露しました。今回の大会では、当J Aから惜しくも上位入賞とはなりませんでしたが、参加者達はスポーツの秋、グラウンドゴルフを楽しみながら互いに親交を深めました。



▲全県大会に出場した会員のみなさん



▲担当者から作業内容を学ぶ生徒たち

職場体験を通じて、農業への理解を深める

J Aあきた白神

能代市立東雲中学校1年生70名は10月14日、『総合的な学習』の授業の一環でJ Aあきた白神カントリーエレベーターなど3ヶ所の施設を訪れました。

このうち荷八田の野菜センターでは、担当者から荷受けから出荷までの仕事内容の説明を受けて、実際に作業を見学しました。質疑応答では「どのような野菜がはこびこまれていますか?」「1日どれくらいのねぎを出荷するのですか?」など様々な質問が行われ、担当者がわかりやすく答えました。生徒たちは担当者の話を熱心にメモを取り、働くことの意義について学習を深めました。